

令和4年度すずろ蓮笑亭 放課後等デイサービス自己評価表(1)

チェック項目		はい	どちらとも	いいえ	改善目標等
①	利用スペースが適切であるか	2	5		・コロナ禍で一つの場所に集まり密になりやすい事が気になる ・感染防止の視点から定員数で厳しい時がある ・静かな空間が少ない、活動の工夫に課題
②	職員の配置は適切か	5	2		・中庭での対応人数が多い時は一人での支援が大変 ・個別対応に付きっきりで集団活動でのサポートが不足気味な時がある
③	設備等バリアフリー化の配慮は適切か	4	3		照明の暗いところでの活動では安全に配慮している
④	PDCAサイクルを理解し業務を改善するための振り返り等ができていますか	7			毎年個別支援計画に向け目標達成表をや自己評価において各自作成したものを共有して今後の改善に活かされています。
⑤	保護者の意見等を把握し業務改善につなげているか	7			
⑥	自己評価の結果をホームページ等で公開しているものを確認しているか	2	4	1	確認の徹底します。
⑦	研修の機会を得て業務改善につなげているか	6	1		定期的の実施している
⑧	子ども、保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で支援しているか	7			保護者からのお話をどのように支援に繋げることができるか考えています。
⑨	活動をチームで行っているか	6	1		全ての活動において常にチームでは難しいが、支援をしている側が理解をした上で活動ができるように努めます
⑩	活動内容が固定化しないように工夫をしているか	4	3		利用児童の個性を伸ばせるように安心できる活動の固定化、新しい遊びの提案で好奇心を育む支援を目指します。
⑪	平日、休日、長期休暇に課題を決め設定して工夫しているか	6	1		曜日により活動に変化を出して長期休暇ではお楽しみイベント等も予定に入れています
⑫	子どもの状況に応じて個別活動と集団活動を組み合わせて支援をしているか	7			
⑬	開始時に打ち合わせし内容、役割分担について確認している	5	2		ノート等を利用して情報の共有を行っている
⑭	支援終了後は打ち合わせを行い気付いた点等共有している	7			
⑮	日々の支援の記録をして支援の検証改善につなげている	7			連絡帳だけでなく、個人記録表や目標達成シートを活用している。
⑯	定期的モニタリングを行い計画見直しの必要性の判断をする	7			6ヶ月ごとのモニタリング実施(目標達成シートは全スタッフ作成)
⑰	ガイドライン基本を踏まえて支援を行っているか	6	1		昨年度より「はい」が増えて各職員のスキルアップができています
⑱	学校との情報共有は適切に行われているか	2	5		コロナ禍で学校も活動の再開しが立ちにくい状況で情報がギリギリには発信 ・学校からもっと情報を聞きたい時があるので普段から意識してコミュニケーションを図りたい
⑲	医療的ケアが必要な場合、保護者と体制を整えているか	7			保護者の緊急連絡先を確認し対応している。
⑳	利用児童の連携機関と情報共有、相互理解に努めているか	3	4		管理者、サビ管からの連携機関との内容を共通ノートを使い職員間で共有している
㉑	学校、他事業所への挨拶や態度は丁寧な対応になっていますか	7			他事業所において必要と希望を受けた時のみ提供している。

②②	引き渡しの際必要な説明を行っているか	6	1	細かい部分での説明等をできていない時があるので、小さな出来事でもお話できるように努めます
②③	子どもの状況を保護者と伝え合い共通理解を持っている	7		連絡帳、個別支援計画を作成時に行われる。
②④	保護者に対し対応力の向上を図る視点から相手の気持ちを理解しようと努めている	5	2	親子間の問題においては、保護者への対応が難しい時もあり課題
②⑤	運営規程、支援の内容、利用者負担等丁寧な説明ができるか	6	1	聞かれたら、答える。 責任者だけでなく全スタッフが同様に説明できることが理想。
②⑥	保護者からの子育ての悩みなど相談に応じ必要な支援を行う	5	2	相談に対してチームで支援を行うことで様々な角度からサポートをして対応する。
②⑦	子どもや保護者からの苦情を迅速かつ適切に対応してるか	7		その日に起きた苦情には、出来るだけその日に対応し、利用者に安心してもらう。
②⑧	定期的な活動や行事の情報を発信してるか	5	2	連絡帳の報告だけでなく、イベントでの楽しそうな活動を発信できるか課題。ずらず通信のようなものがあるべきか。保護者のからのニーズがあるかも。
②⑨	個人情報に注意してるか	7		
③⑩	障害のある子ども、保護者との意思疎通や情報伝達の配慮ができてるか	7		
③⑪	緊急時、防犯、感染症全てのマニュアル策定をし発信している	6	1	全スタッフに共通のマニュアルの徹底
③⑫	非常災害発生に備え必要な訓練を行っているか	3	4	定期的に行っているが、訓練は全児童やスタッフに必要と思われる。
③⑬	虐待防止の為職員の研修等適切に対応しているか	6	1	定期的に行う必要がある。今後回数を増やして支援の向上に努めます。
③⑭	身体拘束について正しい理解ができ、対応できるか	5	2	社内研修を実施している。全スタッフが理解できているか、再確認が必要。
③⑮	食物アレルギーについて、適切に対応されているか	7		
③⑯	ヒヤリハットを事業所内で共有しているか	6	1	ヒヤリハット事項の記入が徹底されていない。

・スタッフ全員、放課後等デイサービスの基本的な知識や活動内容、支援方法は理解できているが事業所としての理念や運営内容の認識までには及んでいないのが現状。

・支援においては保護者との共通意識は積極的に働きかけているが、他連携機関においてはマニュアルでの連携体制にもっていくことは現実ではまだ厳しく今後は何を必要としているかで課題は違ってくると思われます。

・ヒヤリハットについては、自ら気づいて記録に残すことが必要。